

### メッセージ 3

コリント人への第一の手紙の中で啓示されているように、  
キリストのからだの実際のために、ミングリングされた霊の中で生きる

聖書： コリント15:45後半・6:17・2:9-12, 14-15・10:3-4, 16-17・12:12-13, 27

・神のエコノミーとは、彼の選ばれ、贖われた民の中にご自身を造り込み、ご自身を彼らと一にし、彼らをご自身と一にすることです エペソ3:9, 14-19:

A. 神は彼のエコノミーの中で、ご自身を彼の民とミングリングさせて、彼らと一つの実体になります 4:4-6。

B. この一とミングリングに関して、コリント第6章17節は、主に結合される者は主と一つ霊であると言います。神聖な霊と人の霊は共にミングリングされて、一つ霊となっています。

C. 最高の福音とは、神とわたしたち、わたしたちと神が、完全にミングリングされて一となって、一つの命と一つの生活を持つほどまでに、わたしたちが救われるということです ヨハネ4:15・ヨハネ15:4-5・ガラテヤ2:20・ピリピ1:19-21。

・コリント第6章17節における「一つ霊」という表現は、その霊としての主とわたしたちの霊とのミングリングを示しています:

A. この霊は、わたしたちの霊と主の霊とがミングリングされて一つ霊となっているものですが、主の霊でもあり、わたしたちの霊でもあります ローマ8:4・コリント3:17・コリント15:45後半・6:17。

B. わたしたちのすべての霊的経験、すなわち、わたしたちと主と交わること、わたしたちが主に祈ること、わたしたちが主と共に生きることなどは、このミングリングされた霊の中にあります 1:9。

C. コリント第6章17節が暗示していることは、驚くべきものであり、また深遠なものです:

1. 主と一つ霊であることは、わたしたちが主の中におり、主がわたしたちの中におられることを暗示しています ヨハネ15:4-5。

2. 主とわたしたちは有機的にミングリングされ、命の中で一となっています ローマ8:10・コロサイ3:4。

3. コリント第6章17節が啓示していることは、わたしたちとキリストが一つのすばらしい、生きた実体であるということです 12:12。

4. わたしたち、すなわち、パーソン全体のすべてと、主とは、一つ霊です 6:17-20。

・コリント人への第一の手紙の奥義と深みは、二つ霊、すなわち、神聖な霊と人の霊です コリント12:13・4:21:

A. 神はこの二つ霊によって、隠された事柄を啓示しました 2:9-12。

B. これら二つ霊は、わたしたちが主を食べ飲みするためです。わたしたちは、わたし

たちの霊の中で主を食べ、その霊を飲みます 10:3-4。

C . 神は、わたしたちがわたしたちの霊に戻ることを要求します。それはわたしたちが霊の人になって、ミングリングされた霊の中で生き、歩くためです 2:14-15。

. わたしたちは主と一つ霊になることによって、彼をすべてを含む方として経験し、享受することができます コリント1:2, 24, 30 . 2:8, 10 . 3:11 . 5:7-8 . 10:3-4 . 11:3 . 12:12 . 15:20, 47, 45 :

A . わたしたちは主と一つ霊であるとき、神の御子、すなわち、わたしたちの主イエス・キリストの交わりを享受します 9節。

B . 主と一つ霊であるすべての人にとって、供給は無尽蔵です 15:10。

C . 信仰の霊( コリント4:13)は、聖霊がわたしたちの人の霊とミングリングされたものです。わたしたちはそのような霊を活用して、わたしたちが主に関して経験した事を信じ、語るべきです。

. コリント第7章は、一人の人の霊を伝えています。彼は、主を愛し、地上における主の權益を顧慮し、絶対的に主のためであり、主と一であり、あらゆる点において、神と神が案配した環境に従順であり、服従し、満足しています :

A . パウロは、服従する、満ち足りた、満足した霊を持っていました。彼は霊の中で、主に服従し、自分の状況に満ち足りていました 17-24節。

B . パウロは主と一であったので、彼が語ったとき、主も彼と共に語りました。こういうわけで、 コリント第7章には新約の受肉の原則の模範があります 10, 12, 25, 40節 :

1 . 受肉の原則とは、神が人の中に入り、ご自身を人とミングリングさせて、人をご自身と一にすることです ヨハネ4:15。

2 . 新約において、主は彼の弟子たちと一になります。そして彼らは彼と一になり、彼と共に語ります コリント6:17。

3 . 第7章25節と40節において、わたしたちは最高の霊性を見ます。すなわち、主と一であり、主で飽和されているため、自分の意見でさえも主の思いを表現する人の霊性を見ます。

. わたしたちはバプテスマを通して、また飲むことによって、その霊とミングリングされます コリント12:13 :

A . その霊の中でバプテスマされることは、ミングリングの開始であり、一度限りのことです。

B . その霊を飲むことは、ミングリングの継続であり、持続して絶え間のないことです。 . キリストのからだとしての召会は、団体のキリスト、からだ・キリストです コリント12:12 :

A . からだ・キリストは、かしらとしてのキリストご自身と、彼の肢体であるすべての信者を伴う彼のからだとしての召会とから成っています。

B . キリストはかしらであり、またからだでもあります エペソ4:15-16 . コリント12:12 :

- 1 . キリストはご自身においてはかしらです。しかし、キリストがわたしたちの中に構成されるとき、彼はからだです コロサイ1:18前半 . 3:4, 10-11 . 2:19。
  - 2 . キリストはかしらであり、またからだでもあるのですから、個人のキリストであるだけでなく、からだ・キリストでもあります。
- C . 主の食卓の上にあるパンは、イエスの物質的な体を表徴し、またキリストの奥義的なからだ、団体のキリスト、からだ・キリストをも表徴します コリント10:16-17。
- D . からだ・キリストは、キリストの豊富の満ち満ちた享受の結果です 1:2, 30 . 5:7-8 . 10:3-4, 17 . 12:12-13。
- . 団体のキリスト、キリストの奥義的なからだは、神がご自身の行政を遂行する手段です エペソ1:22-23 . コリント12:12-13, 27 :
- A . キリストのからは、地上における主の動きのためです エペソ4:16。
- B . 今かしらは、からだを通して神の行政を遂行しつつあります 啓5:6 . エペソ1:22-23 . ローマ12:4-5 . コロサイ1:18前半 . 2:19 . 3:15 . コリント12:12-13, 27。

©2006 Living Stream Ministry

